

数珠繋ぎ

やめられは

やめられは



1993年
ハイパーフェスティバル I

フェスティバルシリーズ
24年ぶり



止まらない can't stop

24000

1993年

フイバーフェスティバル I

三連独立ドット

斬新ゲージ

2400個 × 数珠繋ぎ大当り

当資料は遊技機の特性等をホール様に説明するために作成した物です。当資料の内容及び表現をプレイヤー向けに転用する等、他の目的には使用しないで下さい。

簡易スペック

大当り確率

$\frac{1}{199.8} \rightarrow \frac{1}{28.8}$

(確変突入率)

DDタイム突入率

100%

電サポ30回転
1/29.9で低確状態へ

特図1・2共通振分
8個保留

2400個 30%

初代フェスティバルを彷彿させるオンリーワンスペック

J-RUSH2 RSJ比較

※出玉は払出し

	フェスティバルDD LLJ	J-RUSH2 RSJ
大当たり確率	1/199.8	1/199.8
確変突入率	100%	71%
高確中確率	1/28.8	1/28.9
転落確率	1/29.9	—
電サポ回数	30回	33回 or 34回
電サポ終了時 内部高確期待値	約23.7%	約22.2%
特図1最大出玉比率	2400個:30%	1456個:55%
特図2最大出玉比率	2400個:30%	1456個:55%

○当たったら必ず100%確変スタートの分かりやすさと安心感

○特図1,2共通で2400個30%搭載

フェスティバルDDのポイントまとめ

①初当りの安心感・期待感

- ・ 当れば100%DDタイム突入の安心感
- ・ 1/199ながら初当り2400個比率30%の期待感

②DDタイム中の興奮・瞬発力

- ・ 1/28.8を引くか、1/29.9を引くか！2400個比率は30%

③抜けた後の止めにくさ

- ・ DDタイム30回転終了時の高確期待度は23.7%
数珠繋ぎでの引き戻しに期待！